

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月19日

記入年月日 令和7年12月9日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	市民に愛され親しまれる印西市立図書館を目指す事業・1年目	
事業の目的 (協働事業計画書より)	図書館の現状の課題解決のきっかけとなり、市民の利用が増えて、より愛され親しまれる図書館を目指す	
事業の実施者	実施団体名	印西子どもの文化連絡会
	実施担当課	生涯学習課(天森図書館)

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
印西子どもの文化連絡会

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
生涯学習課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	・4/22 第1回業務内容打ち合わせ ・講師との打合せ(メール)、子文連ミーティング			4月			
5月	・チラシ/ポスター制作打合せ ・広報いんざい掲載準備 ・講師との打合せ(メール)、子文連ミーティング			5月			
6月	・6/25 第2回業務内容打ち合わせ ・チラシ/ポスター配布、子文連ミーティング			6月			
7月	・7/1号広報いんざいに紹介記事掲載 ・講師との打合せ(メール)、子文連ミーティング ・【実施】7/27 鈴木まもる氏講演会(印西市文化ホール)「絵本と鳥の巣のふしぎ~鳥の巣が教えてくれること」	参加者100名	・申込開始2日後に満席で 切 ・当日参加者 96名	7月			
8月	・子文連ミーティング、事後処理等 ・8/21 第3回業務内容打ち合わせ ・大森図書館、小倉台図書館にて参加者作成の作品「いのちの木」展示(講演会后~8月末日まで) ・8/31 「事業報告書」「業務完了報告書」提出			8月	講演会「絵本と鳥の巣のふしぎ」	70人	75人
9月	・事業委託費の口座入金確認			9月			

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。	○			
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。					
・申込み受付後わずか2日で満席となったことは、市民の関心の高いテーマとニーズに合った絵本作家の講演会だったことがアンケートからもわかった。 ・開催時期が夏休み期間だったこともあり、親子での参加が大半で、講演会での子どもたちからの質問も活発に出ている。 ・アンケートには今後も講演会や事業を継続してほしいという希望や、図書館に対する要望なども多く表れていた。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。					
・定期的な運営会議の他、メールや電話での確認なども頻繁に行い、意見交換や意思疎通が図れた。 ・その中で、現状を理解したり課題を共有して考えることができたと思う。コミュニケーションを重ねていくことで、話しやすい環境を作ることができ、課題解決に向けて率直な意見交換もできた。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
・契約では事業完了を確認して事業費の振込みが行われることになっているが、講師への謝金は講演会終了後すぐに振込みとなっていたため、一時的に子文連で立替えなければならぬ状況だった。講師謝金が事業費の半分以上を占める金額で、団体の財政を上回る支払いだったため、急遽会員から募って持ち出しとなったことが予定外の出費となった。 このような状況の場合は、事前の申請などで一時前払いが可能になるなどの方法を検討してもらえたらたいへんありがたいと思った。					

協働事業

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。	○			
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。					
予定通りに講演会を実施した。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。					
昨年度9月～11月と比べ、大森図書館の利用者数が1,370名増加している。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。					
必要に応じ打合せを実施し、事業後は報告書を受領した。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
特になし					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	<p>・事業実施前の6月にはすでに次年度の企画提案型協働事業の募集が行われていたが、初めての実施でもあり、ふりかえりもせず感触も掴めないままで次の計画は立てられなかったので、2026年度は見送ることにした。</p> <p>・2025年度から2026年度にかけて、印旛、本埜、小倉台と図書館改修が続くので、どのようなことができるのかをよく検討していきたいと思う。</p>			<p>参加者や団体の意見を基に、これからも愛され親しまれる図書館を目指し事業を計画していく。</p>	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
	<p>・添付アンケートの通り。</p>			<p>講演会に対し熱心に傾聴しており、非常に好評だった。</p>	

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和 7年 12月 17日

記入年月日 令和 7年 12月 17日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	年長さん思い出プロジェクト(身体の基盤づくり)・2年目
事業の目的 (協働事業計画書より)	身体活動の減少による園児たちの体幹・手足の機能低下などを踏まえ、運動機能向上を図る目的の1つとして医療用バランスボールプログラムを実施
事業の実施者	実施団体名 実施担当課
	ベジガールズ 全世代に向けた運動支援 保育幼稚園課

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
ベジガールズ 全世代に向けた運動支援

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
保育幼稚園課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	・指導プログラム作成・役割分担決め・情報共有事項の確認・ 園長会議出席			4月	・指導プログラム作成・役割分担決め・情報共有事項の確認・ 園長会議出席		
5月	・指導プログラム作成・確認、身体体操撮影・編集			5月	・指導プログラム作成・確認、身体体操撮影・編集		
6月	・身体体操撮影・編集、練習会(1回目)、保育園1園実施・報 告会			6月	・身体体操撮影・編集、練習会(1回目)、保育園1園実施・報 告会		
7月	・練習会(2回目)、保育園3園実施・報告会			7月	・練習会(2回目)、保育園3園実施・報告会		
8月	・保育園1園実施・報告会			8月	・保育園1園実施・報告会		
9月	・練習会(3回目)、保育園3園実施・報告会			9月	・練習会(3回目)、保育園3園実施・報告会		
10月	・保育園3園実施・報告会			10月	・保育園3園実施・報告会		
11月	・保育園1園実施・報告会			11月	・保育園1園実施・報告会		

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問		回答			
	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		
協働事業実施中	Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
	予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 【予定通りに○】事業開始前に園側と協議を行い、実施日程を立てたことで、当初の予定どおり順調に進行している。 事業内容については、基本となるプログラムを設定したうえで、当日の園児の体調や様子を見ながら運動強度や進め方を柔軟に調整し、安全面と効果の両立を図っている。					
	Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
	成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 【出ているに○】実施回数を重ねるにつれ、活動内容への理解が進み、園児が見通しを持って楽しく参加する様子が見られるようになってきた。また、個々にできる動きや取り組める内容が徐々に増えており、段階的な成長が感じられる。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	○1. 行っている 2. 行っていない				
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 【行っているに○】全3回終了している園については、事業終了後にアンケートを実施し、園側からの意見や感想を収集している。 アンケートで得られた内容については、当該年度内の振り返りとして活用するとともに、次年度以降の事業改善に生かしていく予定である。						
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。					
運動能力や興味関心に個人差があるため、運動強度の設定には工夫を行っているが、得意な子どもが物足りなさを感じたり、苦手な子どもが消極的になる場面が見られることが課題である。 今後は、動きにストーリー性を持たせたり、言葉がけや関わり方を工夫することで、すべての園児が興味を持って参加できる内容へと改善していきたい。						

3. 事業の進捗状況(アンケート)

	設問		回答			
	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		
協働事業実施中	Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
	予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 【予定通りに○】事業開始前に共通認識を図り、実施に向けた準備を行ったことで、当初の予定どおり順調に進行している。 事業については、プログラムに基づき、進め方を柔軟に調整しながら安全面と効果の両立を図っている。					
	Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
	成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 【出ているに○】実施回数を重ねるにつれ、活動内容への理解が進み、園児が楽しく参加する様子が見られるようになってきた。					
	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	○1. 行っている 2. 行っていない				
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 【行っているに○】アンケートにより園側からの意見や感想を収集し、アンケートで得られた課題等については今後改善していく予定である。						
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。					
運動能力や興味関心に個人差があるため、得意な子どもが物足りなさを感じたり、苦手な子どもが消極的にならないための工夫が課題である。						

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	<p>今後も業務委託という形で、継続的に園児の運動支援に取り組みたいと考えている。単発ではなく継続して実施することで、園児の成長を段階的に支え、園のニーズに応じ、より効果的な支援につなげていきたい。</p>			<p>園のニーズに応じて実施することで、園児の成長を段階的に支え、より効果的な支援につなげていきたい。</p>	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
	<p>参加している園児は、指導者とコミュニケーションを取りながら遊びの延長のような感覚で活動に参加しており、無理なく運動に取り組んでいる様子が見られる。また、活動中に体の中の仕組みについて興味を持って質問をするなど、積極的な姿勢も多く見られ、バランスボールの運動と、自分の身体への関心が高まっていると感じている。</p>			<p>参加している園児は、指導者とコミュニケーションを取りながら遊びの延長のような感覚で活動に参加しており、無理なく運動に取り組んでいる様子が見られる。</p>	

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月12日

記入年月日 令和7年12月17日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	「子育てを学ぼう！乳幼児期から始める子どもの心のコーチング」・2年目
事業の目的 (協働事業計画書より)	育児不安を解消し、虐待を予防する。「体罰によらない子育て」の方法として、子育てにコーチングを取り入れた講座を実施する。
事業の実施者	NPO法人ハートフルコミュニケーション千葉エリア
実施団体名	子ども家庭課 児童相談係
実施担当課	

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
NPO法人ハートフルコミュニケーション千葉エリア

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
子ども家庭課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	事業内容の確認・契約書締結準備 事業日程・会場の決定			4月			
5月	主任技術者選任通知書・業務工程表提出 乳幼児期講座内容・広報打合せ			5月			
6月	乳幼児期チラシ内容の検討・広報掲載の準備			6月			
7月	チラシ作成・印刷完成			7月			
8月	8/1申し込み開始 ・広報掲載・LINE掲載・チラシ配布			8月			
9月	乳幼児期連続講座「子どもの心を育む6回講座」 ～ハートフルセッション 乳幼児の子ども心のコーチング～ 第1回 9/16(木)10時～12時実施 感想集計	各回6名	①8名	9月	乳幼児期子育て連続講座(第1回)の実施	定員10人 (目標値:6人)	・第1回:8人
10月	第2回10/2・第3回10/16・第4回10/30実施 各回感想集計 学童時期講座広報日程・チラシ内容の検討	各回6名	②13名 ③12名 ④11名	10月	乳幼児期子育て連続講座(第2回～第4回)の実施	定員10人 (目標値:6人)	・第2回:13人 ・第3回:12人 ・第4回:11人
11月	第5回11/13・第6回11/27実施 各回感想集計・全体アンケート作成・実施 学童期講座チラシ作成・印刷	各回6名 全体36名	⑤8名 ⑥8名 全体60名	11月	乳幼児期子育て連続講座(第5回～第6回)の実施	定員10人 (目標値:6人)	・第5回:8人 ・第6回:8人

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。	○			
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>予定通り進み、乳幼児期の講座は終了した。目標値を大幅に上回る人に参加してもらった。 <工夫した点> ①乳幼児期のいる親に参加しやすい環境をヒアリングし、安心して参加してもらえることが分かる文言をチラシにふんだんに盛り込んだ。 ②チラシ内容を、市の公式LINE・担当課のInstagram・Xにて配信 ③担当課と目標を明確にし、広報戦略を何度も練り、柔軟に対応した。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	○			
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>申し込みの時点で、募集人数の2倍を超える応募があった。 参加人数は各回目標値大幅に超え、6回合計で目標値の1.75倍、募集人員の100%となった。 毎回、学びが多いとの感想があり、ご夫婦での参加も3組となった。</p>					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	①. 行っている 2. 行っていない			
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>講座内容、広報戦略は開始前からメール、電話、対面での打ち合わせを頻繁にしている。</p>					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
<p>特になし。小さな課題が出たとしても解決に向けて知恵を出し合っている。 例えば、子どもの声で講座内容が聞き取れない時には、マイクを準備したり、担当課がよりよい会場を探して会場を会議室から児童館横のプレイルームに変えてくれたりと、連続講座であるからこそ、事業の中で試行錯誤しながらよりよい講座を提供できているように感じる。</p>					

協働事業実施中

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>・周知方法について、昨年度の周知方法の他、チラシを生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん訪問」の際に配付してもらったり、満1歳未満の乳児を対象とした「ころころ相談」の案内文書に同封してもらった。また、市公式LINE及びXで配信し、SNSによる周知も行った。 ・前年度の参加状況を考慮し、参加決定者数を定員よりも多くしたこと、定員に近い当日参加者数を確保することができた。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。		○		
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>・定員を超える申込があり、参加者から前向きな意見が多く聞かれた。</p>					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	①. 行っている 2. 行っていない			
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>・必要に応じて、電話やメールで連絡を取り合い、対応している。</p>					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
<p>特になし</p>					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	<p>今回参加してくれた人が、「子育てを学ぶ」ことの良さを多くの人に語ってもらえるようにすることや、隣接する児童館との連携をとって、より多くの人に知ってもらえたり、参加者同士のつながりづくりができるようにしていきたい。</p> <p>1月からは学童期向けの連続講座を予定している。</p> <p>こちらも目標を達成できるよう担当課と協力して進めていき、次年度の活動につなげたい。</p>			<p>来年度も、引き続き事業を継続していきたいと考えている。</p>	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
	<p>連続講座の意図が十分に発揮され、親の交流と学び、子育ての不安解消に役立っている。夫婦での参加者がいたことは他の参加者の刺激になっていた。以下のような感想が多くみられた。</p> <p>①他の人と話すことで自分だけでないという安心感と、子育てのヒントがもたらえた。</p> <p>②子どもの接し方が分かり家にかえってやってみてうまくいったことが多く、毎回の講座が楽しみだった。</p> <p>③目の前のことで精いっぱいだったが、中長期的視点で子育てについて考えられた。</p>			<p>講座を通して、具体的な言葉掛けや行動を通じて、子どもの自己肯定感や思いやりの心を育む方法を学び、実践しようとする積極的な姿勢が見られた。</p> <p>また、講座の最後に感想を聞いたところ、前向きな意見が多く聞かれた。</p>	

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月21日

記入年月日 令和7年12月19日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	地域猫活動普及啓発事業・2年目	
事業の目的 (協働事業計画書より)	不適正な飼育、不適正な餌やりによる生活被害を減らしていく。愛護動物である猫が、適正に飼育され、飼い主がいなくても、地域で「やっかいもの」扱いされることなく、生を全うしてもらえらる優しい地域社会をつくっていく。	
事業の実施者	実施団体名	印西・地域猫友の会
	実施担当課	環境保全課

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
印西・地域猫友の会

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
環境保全課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月				4月	年度計画打ち合わせ		2人
5月				5月	事業計画打ち合わせ		3人
6月				6月	事業計画打ち合わせ		3人
7月				7月			
8月				8月	事業計画打ち合わせ		4人
9月				9月			
10月				10月	猫被害改善事業申請・実施		4団体
11月	TNRの実施者からも相談者からも当会へ一切の相談も報告もないので、実施の詳細は不明である。	オス2匹メス38匹	不明	11月	猫被害改善事業実施		

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。				○
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>協働事業は全く進展していない。当会は、相談者からも実施者からも、一切の相談も報告も受けていない。実施者からは、勝手に協働事業は止めたとの話を伝え聞いたが、当方の連絡には、受け取り拒否をするため、連絡の方法はない。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
					○
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>成果に関してはQ1の回答と同じである。</p>					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている <input checked="" type="radio"/> 2. 行っていない			
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>まったく行っていない。その理由は、Q1の回答と同じである。今後は、関係機関(市環境保全課、県動物愛護センターなど)にこれまでの経緯を説明して、ご指導を受けたいと考えている。</p>					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
<p>助成金業務の実施者の地域猫活動内容については、当会の運営委員会で問題となっているだけでなく、当会の会員からも疑念の声があがっている。特に、動物病院への手術代や子猫の保護・譲渡をめぐるお金のやり取りは一切の記録・領収書がなく(助成金の報告書は例外として提出されているが)、問題視されており、いたるところで混乱状況を惹き起こしている。今のところ、処置なしである。</p>					

協働事業実施中

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。				○
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>協働事業を始めた当該団体の役員が6月に全役員が辞任し、新たな役員に交代しました。当初の役員からは協働事業の辞退が申し出されましたが、新しい役員が事業を引き継ぎ実施する意向を示したため、継続することに決定したが講演会実施の見通しが立っていない。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
					○
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>不妊去勢手術助成金が前期(4月)、後期(10月)に分けて実施されている。前期は協働事業を行う予定の団体が助成金を受けることができず、地域猫サポート事業、猫被害改善事業を行えなかった。後期は猫被害改善事業を4団体が申請することができたが目標値には及ばない。</p>					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	① 行っている 2. 行っていない			
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>地域猫サポート事業、猫被害改善事業の申請</p>					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
<p>不妊去勢手術助成金の交付を受けることが協働事業の成立要件の1つとしている。しかし、現在は助成金の申請を受け付けた初日に申請額が予算額に達している状況であり、希望した団体すべてが助成金を受けられる状況ではないことから、協働事業の目標値に達することは困難となっている。</p>					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	<p>今後は、助成金TNRの実施者を助成金および協働事業に参加させることは問題が多いと考えている。当該実施者は、これまでも当該助成金事業及び協働事業にも参加し、自分独自の活動を展開しており、不透明きわまりない。そのためか、当会には、再三の領収書の求めにも一切応じておらず、当会の会計処理にも支障をきたしている。</p>			<p>不妊去勢手術助成金を活用し地域猫活動を促進する事業であるが、助成金がすぐに不足してしまい事業の実施が困難である。また、新規役員はTNR活動を行うための財源確保を協働事業に求めているが、一部の団体を優先的に助成できないことから令和8年度から協働事業は実施しない。</p>	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
	まったく把握できていない。			特になし	

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月16日

記入年月日

令和7年12月16日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	市民参加で守る別所谷津公園の谷津の生態系・2年目
事業の目的 (協働事業計画書より)	別所谷津公園の谷津(別所緑地)において、まだわずかに残っている、ゲンジボタルとヘイケボタル及びトンボなどそのほかの水辺の生きものの生息環境を整備し、復活させることによって、印西市で劣化が進んでいる谷津の生態系を市民で守る活動の契機とする。
事業の実施者	NPO法人 亀成川を愛する会
実施団体名	実施担当課
	都市整備課、環境保全課

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください

NPO法人 亀成川を愛する会

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください

都市整備課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
4月	市との打ち合わせ等 草刈り(その他アメザリ駆除等の保全活動含む) 植物調査 ホテルの谷津の探検とごみ拾い(市民参加20人)	6人(2回) 20人(1回) 1人(1回) 20人(1回)	6人(2回) 11人(4回) 9人(1回) 23人(1回)	4月	市との打ち合わせ等 草刈り(その他アメリカザリガニ駆除等の保全活動含む) 植物調査 ホテルの谷津の探検とごみ拾い(市民参加20人)	6人(2回) 20人(1回) 1人(1回) 20人(1回)	6人(2回) 11人(4回) 9人(1回) 23人(1回)
5月	セイタカアワダチソウ引っっこ抜き 草刈り/倒木処理 アメザリ駆除 ホテル調査	20人(5月~10月1回) 60人(5月~10月) 16人(5月~7月)	5人(1回) 4人(4回) 2人(2回) 7人(5回)	5月	セイタカアワダチソウ引っっこ抜き 草刈り/倒木処理 アメリカザリガニ駆除 ホテル調査	20人(5月~10月1回) 60人(5月~10月) 16人(5月~7月)	5人(1回) 4人(4回) 2人(2回) 7人(5回)
6月	市役所との話し合い セイタカアワダチソウ引っっこ抜き(市民参加 2人) ギル釣り、アメリカザリガニ駆除 緑地草刈り 昆虫調査 ホテル調査	10人	3人(1回) 4人(2回) 4人(2回) 9人(3回) 4人(2回) 5人(3回)	6月	市役所との話し合い セイタカアワダチソウ引っっこ抜き(市民参加 2人) ギル釣り、アメリカザリガニ駆除 緑地草刈り 昆虫調査 ホテル調査	10人	3人(1回) 4人(2回) 4人(2回) 9人(3回) 4人(2回) 5人(3回)
7月	草刈りとセイタカアワダチソウ引っっこ抜き(市民参加 4人) 外来魚駆除(モンドリ設置、水路脇除草)及びアメリカザリガニ駆除 ホテル調査(市民参加7人)		23人(5回) 8人(3回) 18人(7回)	7月	草刈りとセイタカアワダチソウ引っっこ抜き(市民参加 4人) 外来魚駆除(モンドリ設置、水路脇除草)及びアメリカザリガニ駆除 ホテル調査(市民参加7人)		23人(5回) 8人(3回) 18人(7回)
8月	アメザリ及び外来魚駆除 セイタカアワダチソウ引っっこ抜き、草刈り		6人(2回) 14人(2回)	8月	アメリカザリガニ及び外来魚駆除 セイタカアワダチソウ引っっこ抜き、草刈り		6人(2回) 14人(2回)
9月	博物館相談 草刈り アメザリ・ギル駆除		6人(1回) 13人(5回) 4人(4回)	9月	博物館相談 草刈り アメリカザリガニ・ギル駆除		6人(1回) 13人(5回) 4人(4回)
10月	昆虫調査 緑地草刈り、伐採 アメザリ駆除 緑地ガサガサ調査(水辺の生きもの調査)		4人(1回) 11人(3回) 2人(2回) 5人(1回)	10月	昆虫調査 緑地草刈り、伐採 アメリカザリガニ駆除 緑地ガサガサ調査(水辺の生きもの調査)		4人(1回) 11人(3回) 2人(2回) 5人(1回)
11月	緑地草刈り(市民参加1人) トンボ調査 アメザリ駆除 ホテルの谷津保全体験(市民参加6人)		41人(10回) 3人(1回) 2人(2回) 10人(1回)	11月	緑地草刈り(市民参加1人) トンボ調査 アメリカザリガニ駆除 ホテルの谷津保全体験(市民参加6人)		41人(10回) 3人(1回) 2人(2回) 10人(1回)

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 上記のほかに緑地内のアメリカザリガニ駆除は、毎月2回実施した。 猛暑、暑秋であったため、草刈り作業については、冬に延期した。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでない	でない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 季節を問わず行う活動(除草、アメリカザリガニなどの外来種駆除等)は概ね計画通り進んでいる。ホタルの出現率の回復には、ミヨの清掃や日照の確保など、現在準備中であり効果の確認には時間がかかる。まちづくりファンド整備事業による日照の確保に向けて、市担当課と相談しながら、斜面林の除伐を準備中である。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	①. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 まちづくりファンドを利用した整備事業を申請したこともあり、都市整備課とは随時話し合っている。 また支障木については対応していただいている。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
会員の高齢化は確実に進んでおり、草刈りなどの作業には従来の手狩り方式から機械化による効率アップが必須である。自走式の草刈り機購入のためには百万円単位の予算確保が必至。					

協働事業実施中

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 草刈りなどの実施時期に変更はありますが、当該地域の保全作業はおおむね予定どおり進んでいます。また、市民参加型の保全体験も実施しています。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでない	でない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 草刈りなどの実施により、ゲンジボタルやヘイケボタル、トンボなどの水辺の生き物の生息環境の整備は進んでいます。一方で、市民参加型の保全体験イベントでは目標の20名の参加は達成していますが、市民参加が少なかったイベントもありました。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	①. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 イベントに関することや、当該地域の環境保全について、意見交換や情報共有を行っています。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
事業の実施は順調に行えているものの、会員の高齢化について相談を受けたことがあり、作業の機械化や新規会員の増加が必要であると感じています。					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	自走式刈払い機の導入により、刈払いの効率化をはかる。 まちづくりファンド整備事業により、ホテル等の生きものの生息環境の改善が期待される。			草刈りなどの実施により、当該地域の生き物の生育・生息環境の維持、保全を図ります。また、市民参加型の保全体験イベントの実施を通じて、環境保全に関する市民の関心を高めることを目指しています。	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
	セイタカアワダチソウ引っこ抜きなど、ストレス解消によい運動となるのを実感してもらっている。			谷津の整備に関しましては、草刈りなどを実施していますが、近年の猛暑や会員の高齢化により、重労働になっているときいています。それにもかかわらず、定期的に会員が集まり、緑地整備や生育環境の整備(例:トンボの産卵場所の作成)を行うことで、美しい谷津を目指して整備しています。	

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月18日

記入年月日 令和7年12月16日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業・17年目
事業の目的 (協働事業計画書より)	竹袋調整池と周辺地域は自然豊かで景観に恵まれ市民の憩いの場となっています。この環境を保全するため年間を通じた維持管理を行います。
事業の実施者	NPO法人エコネットちば
実施団体名	都市整備課
実施担当課	

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
NPO法人エコネットちば

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
都市整備課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月	●4/12(土)~4/20(日)「芝桜まつり」を開催 来場者数:平日100名/日(5日間)、土日500人/日(4日間)		来場者数 2,500人	4月	●4/12(土)~4/20(日)「芝桜まつり」を開催 来場者数:平日100名/日(5日間)、土日500人/日(4日間)		来場者数 2,500人
5月	●草刈、除草を実施 ・5/11(日) 参加者18名 他			5月	●草刈、除草を実施 ・5/11(日) 参加者18名 他		
6月	●草刈、植栽管理、放水口の掃除、施肥、耕運、除草を実施 ・6/14(土) 参加者17名 他			6月	●草刈、植栽管理、放水口の掃除、施肥、耕運、除草を実施 ・6/14(土) 参加者17名 他		
7月	●耕運(2回)、草刈、苗植え、コスモス種まき、除草を実施 ・7/12(土) 参加者18名 他			7月	●耕運(2回)、草刈、苗植え、コスモス種まき、除草を実施 ・7/12(土) 参加者18名 他		
8月	●草刈、除草、放水口の掃除を実施 ・8/9(土) 参加者18名 他			8月	●草刈、除草、放水口の掃除を実施 ・8/9(土) 参加者18名 他		
9月	●樹木消毒、草刈、除草を実施 ・9/13(土) 参加者18名 他			9月	●樹木消毒、草刈、除草を実施 ・9/13(土) 参加者18名 他		
10月	●草刈、除草、耕運(2回)、施肥、菜の花種まきを実施 ・10/11(土) 参加者15名 他 ●10/18(土)~10/19(日)「コスモスふれあいまつり」を開催 ・来場者数:500名/日(2日間) ※来場者アンケート実施		来場者数 1,000名	10月	●草刈、除草、耕運(2回)、施肥、菜の花種まきを実施 ・10/11(土) 参加者15名 他 ●10/18(土)~10/19(日)「コスモスふれあいまつり」を開催 ・来場者数:500名/日(2日間) ※来場者アンケート実施		来場者数 1,000名
11月	●草刈、苗植え、除草を実施 ・11/8(土) 参加者16名 他			11月	●草刈、苗植え、除草を実施 ・11/8(土) 参加者16名 他		

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 上記にある「2. 事業の進捗状況」の通りになります。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 特に「コスモスふれあいまつり」では、開催日前に千葉テレビにも広報(千葉テレビ公式YouTubeに動画がアップ)していただいたこともあり、市内外から多くの来場があった。また、来場者に実施したアンケート(98枚を回収)では、竹袋調整池とその周辺地域に魅力を感じている方が多くお楽しみいただけていることが改めてよくわかった。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 連絡を取り合うことができている。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
特になし。					

協働事業実施中

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている		
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 当初の予定どおり進んでおり、四季に合った自然豊かな景観づくりができています。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 継続して実施している「芝桜まつり」や「コスモスふれあいまつり」には、市内外から多くの方々を訪れ、市民はもちろん、隣接する地域の皆様にも好評なイベントとなっています。イベントがない時でも、四季に合った花畑などを見に訪れる人も多く、憩いの場となっていると感じます。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 イベントに関することや、当該場所の景観を保つための維持管理について、意見交換や情報共有を行っています。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
特になし					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	概ね年間事業スケジュールは消化しておりますが、引き続き、環境を保全するための維持管理を行っていきます。			継続して環境の保全に努めることに加え、定期的なイベントを実施することで、今後も自然豊かで景観に恵まれた市民の憩いの場を提供できると考えています。	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
	特になし。			「コスモスふれあいまつり」のアンケート(98人回答)では、「来年も『コスモスふれあいまつり』に来たいと思いますか?」との問いに全員が「はい」と答えるなど、参加者にとって魅力的なイベントとなっています。普段も四季折々の景色を楽しむことができ、市民にとって憩いの場を提供できています。	

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月15日

記入年月日

令和7年12月18日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	グリーンカーテン大作戦「CO2を減らそう！ストップ温暖化大作戦！」・3年目	
事業の目的 (協働事業計画書より)	地球温暖化に対する市民の意識を高める。	
事業の実施者	実施団体名	みんなのいっぽ
	実施担当課	環境保全課

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
みんなのいっぽ

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
環境保全課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4~6月	配布用種、苗の準備	1000袋	850袋	4月	配布用種・種の準備 市内小学校へ出前授業及び苗の配布 (原小・小倉台小・牧の原小) 環境フェスタに出展(環境意識啓発イベント及び苗の配布)	種配布数: 1000袋	種配布数: 850袋
	原小・小倉台小・牧の原小 環境出前授業 苗配布94苗・79 苗・110苗	500苗	538苗	5月		苗配布数: 500苗	苗配布数: 538苗
	環境フェスタ 環境意識啓発イベント実施 苗配布 255苗	400人	1007人	6月		参加者: 400人	参加者: 1007人
7月	公共施設グリーンカーテン設置作業 環境フェスタイベント体験者 510人 環境出前授業参加者497人	7箇所	6箇所	7月	公共施設グリーンカーテン設置作業 (原小・小倉台小・牧の原小・サザンプラザ・ かぐろ社の保育園・西の原小第二学童)	7か所	6か所
8月	公共施設グリーンカーテン生育管理 グリーンカーテンコンテストチラシ配布	生育管理 月に1回	生育管理 月に一回	8月	公共施設グリーンカーテン生育管理 グリーンカーテンコンテストチラシ配布	生育管理: 月に1回	生育管理: 月に一回
9月	公共施設グリーンカーテン生育管理 グリーンカーテンコンテストチラシ配布	生育管理月に1回 チラシ配布500枚	生育管理月に一 回 チラシ配布800枚	9月		チラシ配布: 500枚	チラシ配布: 800枚
10月	グリーンカーテンコンテスト選定 You tube動画撮影	応募目標100	応募件数52	10月	グリーンカーテンコンテスト選定	応募件数: 100件	応募件数: 52件 (応募者47名)
11月	youtube動画制作 公共施設グリーンカーテン撤去作業	公式ライン SNS登録者数 増150人	137増	11月	公共施設グリーンカーテン撤去作業		

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
			○		
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 年間スケジュールを確認したり、関係する施設と連絡を密にとることを意識しました。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 環境出前授業が、昨年2校から3校に増やすことができた。より多くの子どもたちと環境について考える時間をつくることができ「もっと自然を大切にしたい」という声を多く聞くことができた。公共施設でのグリーンカーテン設置が、改修工事のため昨年より1箇所設置することができなかった。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 種や苗の配布箇所、グリーンカーテン設置場所、環境授業する学校、環境フェスタの内容など、その都度確認しながら取組んできた。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
気候変動の影響により、種配布のタイミングを早めることにしたが、同時期に担当課職員の異動が重なった。本事業は、市民向けの種配布のタイミングが4月末から5月のためお互いあわただしくなるので、引継ぎがうまくいく工夫を今後はしていきたいと思っている。					

協働事業実施中

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。	完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
			○		
予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。 主な事業であるグリーンカーテンの種と苗の配布、市内小学校への出前授業等については、予定通り修了した。また、今年度は、市内小学校に対しての連絡を積極的に行い、その結果前年度よりも出前授業を行った学校を1校増やすことが出来た。					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでていない	でていない
			○		
成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでていない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。 出前授業については、前年度より1校増の3校に対して行うことが出来た。公共施設に対してのグリーンカーテンの設置は、前年度に設置していたうちの1施設が、改修工事のため設置できなかった。					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている 2. 行っていない			
行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。 種と苗の配布方法、グリーンカーテンの設置場所、出前授業を行う学校、環境フェスタの出展やコンテストのPR等、事業内容を確認しながら取り組むことが出来たと考える。					
Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。				
【種の配布】 配布開始後すぐに予備分まですべて捌けてしまうため、配布の手法を検討する必要がある。					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。	協働事業実施中	Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	<p>・スクリレや広報印西などを活用した公共のPRを活用し、より多くの市民に本事業を知ってもらえるようにする。</p> <p>・公共施設でのグリーンカーテン設置の実施を継続し、生育環境に合わせた追肥や生育管理のフォローを実施する。</p> <p>・学校側のニーズに合わせた出前授業の提案をし、環境教育により力を入れる。</p>			<p>市内小学校に対して出前授業及びグリーンカーテンの設置に関するアンケートを行い、活動を広めていく。</p>	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
<p>・コンテスト参加者のアンケートによると、85%の方が初めてグリーンカーテンを育てていることがわかった。新しいメンバーが本事業に参加していることがわかった。</p> <p>また、100%の方が次年度も育てたいと答えており、本事業を通して植物を育てることに充実を感じたり、グリーンカーテンの効果を実感している声があがっている。</p>		<p>出前授業に参加した子供たちが熱心に話を聞いており、環境問題やグリーンカーテンに興味を持ってもらったことを実感した。</p> <p>グリーンカーテンコンテスト参加者からもグリーンカーテンの効果を実感する声をいただいている。</p>			

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月18日

記入年月日

令和7年12月19日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	里山の水循環と生物多様性の保全及び地域活性化のための官民連携事業・1年目
事業の目的 (協働事業計画書より)	印西市内で活動する里山保全活動団体や市民、関心のある企業など、多種多様な主体の連携を図り、印西市の里山における、「生物多様性」、「水循環」等のグリーンインフラ機能の保全・活用に向けた管理体制を構築し、地域活性化に資する。
事業の実施者	実施団体名
	実施担当課

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
一般社団法人SODO他

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
環境保全課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
4月	協議会(第1回, 4/23):協議会規約に関する協議、事業内容の振り返り・再確認、印西環境フェスタへの出展内容等について(①マップについて、②チラシについて、③関連団体への案内について)	12人(協議会)	12人	4月	協議会(第1回, 4/23):協議会規約に関する協議、事業内容の振り返り・再確認、印西環境フェスタへの出展内容等について(①マップについて、②チラシについて、③関連団体への案内について)	12人(協議会)	12人
5月	協議会(第2回, 5/19):印西環境フェスタへの出展内容等について、庁内勉強会の開催について	12人(協議会)	11人	5月	協議会(第2回, 5/19):印西環境フェスタへの出展内容等について、庁内勉強会の開催について	12人(協議会)	11人
6月	印西環境フェスタ(6/7):協議会として出展 協議会(第3回, 6/23):印西環境フェスタへの出展の振り返り、庁内勉強会の企画について、R7企画提案型協働事業への応募について	12人(協議会)	8人	6月	印西環境フェスタ(6/7):協議会として出展 協議会(第3回, 6/23):印西環境フェスタへの出展の振り返り、庁内勉強会の企画について、R7企画提案型協働事業への応募について	12人(協議会)	8人
7月	里山保全活動団体等ヒアリング:里地里山保全ネット(7/20)、小林住みよいまちづくり会(7/30) 協議会(第4回, 7/24):R7企画提案型協働事業アイデア審査結果の共有、協議会の目指す姿について、イベントについて	12人(協議会)	12人	7月	里山保全活動団体等ヒアリング:里地里山保全ネット(7/20)、小林住みよいまちづくり会(7/30) 協議会(第4回, 7/24):R7企画提案型協働事業アイデア審査結果の共有、協議会の目指す姿について、イベントについて	12人(協議会)	12人
8月	里山保全活動団体等ヒアリング:自分旅(8/17)、INZAIみんなの防災プロジェクト(8/17)、だがしやあめちゃん(8/17) 協議会(第5回, 8/18):R7企画提案型協働事業アイデア審査結果と最終審査に向けての対応、協議会の目指す姿について(協議会の将来的なあり方/市民活動団体の支援内容など)、イベントについて	12人(協議会)	10人	8月	里山保全活動団体等ヒアリング:自分旅(8/17)、INZAIみんなの防災プロジェクト(8/17)、だがしやあめちゃん(8/17) 協議会(第5回, 8/18):R7企画提案型協働事業アイデア審査結果と最終審査に向けての対応、協議会の目指す姿について(協議会の将来的なあり方/市民活動団体の支援内容など)、イベントについて	12人(協議会)	10人
9月	里山保全活動団体等ヒアリング:結縁寺里山保全会(9/28)、吉高の大桜を守る会(9/28) 協議会(第6回, 9/29):R7企画提案型協働事業最終審査に向けて、協議会の目指す姿・活動内容について、イベントについて	12人(協議会)	13人	9月	里山保全活動団体等ヒアリング:結縁寺里山保全会(9/28)、吉高の大桜を守る会(9/28) 協議会(第6回, 9/29):R7企画提案型協働事業最終審査に向けて、協議会の目指す姿・活動内容について、イベントについて	12人(協議会)	13人
11月	協議会(第7回, 11/6):R7企画提案型協働事業最終審査結果、協議会の目指す姿・活動内容について、イベントについて	12人(協議会)	12人	11月	協議会(第7回, 11/6):R7企画提案型協働事業最終審査結果、協議会の目指す姿・活動内容について、イベントについて	12人(協議会)	12人
	協議会(第8回, 11/26):協議会の目指す姿・活動内容について、イベントについて	12人(協議会)	13人		協議会(第8回, 11/26):協議会の目指す姿・活動内容について、イベントについて	12人(協議会)	13人

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。			○	
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>予定しているイベントのうち、交流会、庁内勉強会の開催が当初予定よりも遅い時期の開催予定となっている。理由としては、協議・調整の結果、それぞれのイベントに適したタイミングでの実施となったものであり、特に問題はない。</p> <p>交流会：当初8～11月予定⇒2/11開催予定 庁内勉強会：当初6～7月予定⇒3/17開催予定</p> <p>月1回の協議会を開催し、検討内容に関する議論を重ねつつ事業を進めており、その他の項目(対象地の現況把握、里山保全活動団体等の現況把握、対象地における事業計画の検討、多様な主体の連携に係る検討、協議会の継続的な運営のあり方の検討、事業の広報)については、予定通り進んでいる。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでない	でない
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>具体的な成果は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般市民へのグリーンインフラの周知(6月：印西環境フェスタ) ・印西市内の里山保全活動団体の把握(10団体) ・協議会メンバーの追加(8月：1団体) ・自然共生サイトへの登録(9月：武西の里山) ・印西市における多様な主体の連携による里山の保全・維持管理手法の検討(継続中) 					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている	2. 行っていない		
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>毎月実施している協議会の際に意見交換、情報共有を行っているほか、適宜メールや電話にて意見交換、情報共有を行い、密にコミュニケーションを図っている。</p>					

協働事業実施

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。			○	
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>予定しているイベントのうち、交流会・庁内勉強会の開催が当初予定よりも遅い時期の開催予定となっている。庁内検討会については、対象やその内容の協議がまとまっておらず、市の判断で当初のよりも遅い開催とした。交流会においては、協議・調整の結果であり、対象や実施内容から適したタイミングでの実施となったもので特に問題はないと考えている。</p> <p>交流会：当初8～11月予定⇒2/11開催予定 庁内勉強会：当初6～7月予定⇒3/17開催予定</p> <p>協議会は月1回開催しており、構成メンバーである各市民団体の共通課題を踏まえ、本市における継続的な里山保全活動を支援する仕組みづくりを目指して議論を進めており、他市の事例を参考に構想の検討を行っているが、多様な課題に対応する支援手法については、まだ整理が進んでおらず、遅れが生じている。その他の項目(対象地の現況把握、里山保全活動団体等の現況把握、対象地における事業計画の検討、多様な主体の連携に係る検討、事業の広報)については、予定通り進んでいる。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでない	でない
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>具体的な成果は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般市民へのグリーンインフラの周知(6月：印西環境フェスタ) ・印西市内の里山保全活動団体の把握(10団体) ・協議会メンバーの追加(8月：1団体) ・自然共生サイトへの登録(9月：武西の里山) ・印西市における多様な主体の連携による里山の保全・維持管理手法の検討(継続中) 					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	1. 行っている	2. 行っていない		
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>毎月実施している協議会の際に意見交換、情報共有を行っているほか、適宜メールや電話にて意見交換、情報共有を行い、密にコミュニケーションを図っている。</p>					

協働事業実施

協働事業実施中	Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。	協働事業実施中	Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。
	特になし			検討項目が多く時間を要することが課題。	
	Q5	今後の事業の展望について記入してください。		Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	印西市におけるグリーンインフラ関連施策は本格的に始まったばかりであるが、様々な主体・フェーズで着実に取り組みが進みつつあり、その中で当協議会も重要な役割を果たしている。今後も事業を継続・拡大し、印西市のグリーンインフラの保全・活用の推進を図りたい。			市民・企業・行政の連携を強化し、里山やグリーンインフラの価値を広め、持続的な保全・活用を実現するプラットフォームとして発展していくことを目指したい。	
	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。
関係者の情報共有、連携が進み、協議会発信の新たな取り組みの実装に向けた議論が進んでいる。		活動には皆さまに熱心にご参加いただき、議論を進めていただいている。一方で、思いが強い一つひとつの議題がまとまりにくい場面も多く、難しい課題やテーマであることは理解しているが、今後はもう少し円滑な議論や検討を進めていきたい。			

企画提案型協働事業 事業進捗確認シート(令和7年度実施事業分)

記入年月日 令和7年12月5日

記入年月日 令和7年12月10日

1. 事業概要

事業名称・事業年数	#私たちの保健室～みんなで繋がり合える印西市を目指して～・1年目
事業の目的 (協働事業計画書より)	リプロダクティブ・ヘルス・ライツに関する啓発活動や講座を開催し、男女共同参画の推進を図る。
事業の実施者	実施団体名 印西市市民公益活動団体Shake Hands 実施担当課 市民活動推進課男女共同参画係

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
印西市市民公益活動団体Shake Hands

2. 事業の進捗状況 ※目標値・実績値については、事業計画書や年間事業スケジュールに基づきご記入ください
市民活動推進課

事業実施月	活動内容	目標値	実績値	事業実施月	活動内容	目標値	実績値
例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)	例 10月	〇〇講座 (例:〇〇事業、〇〇ワークショップ、〇〇調査、 〇〇プログラム、〇〇登録者数、〇〇応募者数)	〇~〇人 (〇回)	〇人 (〇回)
4月				6月	6/14 生命の安全教育講演会	20人	24人
5月				8月	8/5 映画『生まれる』上映会	50人	55人
6月	①小規模イベント(読み聞かせ・山口修平先生講和) ②個別相談事業 コットンカフェ	①20人 ②6人	①24人 ②5人	8月	8/9 楽しく学ぶフェムケアinイオンモール	100人	107人
7月	個別相談事業 コットンカフェ	6人	6人	10月	10/4 癒しのワークショップ	20人	18人
8月	①映画「うまれる」上映会 ②大型商業イベント ③個別相談事業 コットンカフェ	①50人 ②100人 ③6人	①55人 ②107人 ③11人	6~11月	相談事業コットンカフェ(第3火曜日)※6回開催	36人(6人/回)	37人
9月	個別相談事業 コットンカフェ	6人	1人				
10月	①小規模イベント(オリジナルアロマ&BOXデザイン体験) ②個別相談事業 コットンカフェ	①20人 ②6人	①18人 ②11人				
11月	個別相談事業 コットンカフェ	6人	4人				

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>本事業は、当初計画どおり順調に進行しております。各回の実施内容・参加者数ともに計画値を達成し、運営体制も安定してきました。</p> <p><工夫した点></p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者が主体的に学べるよう、ワークショップ形式の時間を増やし、理解が深まるよう工夫しました。 各関係機関との情報共有を密に行い、リスクの早期発見と調整の迅速化を図りました。 アンケート結果を即時反映し、より参加者ニーズに沿うプログラムへと改善を重ねています。 					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでない	でない
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>本事業では、当初設定した目標に対し、以下のとおり明確な成果が得られています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者数が計画値を上回り、地域の関心が高まっていることが確認できました。 アンケートによる満足度評価では、「大変満足」「満足」の割合が想定を大きく超え、事業の意義や必要性が参加者に強く伝わっていることが分かりました。 協働体制が円滑に機能し、関係機関との連携が強化され、継続的な取組に向けた基盤づくりが進んでいます。 <p>工夫・今後の展開</p> <p>得られた成果をもとに、プログラム内容をさらに改善し、次年度以降も継続可能なモデル化を進めていきます。</p>					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	①. 行っている 2. 行っていない			
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>パートナー双方で定期的に進捗状況を共有し、意見交換を行っています。</p> <p>ミーティングやメールを活用した随時連絡により、課題の早期発見と改善に努めています。また、事業内容や役割分担に関する調整もその都度行い、協働体制が円滑に機能するよう運営しています。</p>					

協働事業実施中

3. 事業の進捗状況(アンケート)

設問		回答			
		完了した	予定どおり	一部遅れている	遅れている
Q1	事業は当初の予定どおり進んでいますか。		○		
<p>予定どおり進んでいる場合は進捗状況の内容と工夫した点などを、遅れている場合は、その理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>・業務工程表を作成し、広報・ポスターの作成時期やそれぞれの事業の準備を細かくスケジュール管理することで遅滞なく実施することができている。</p>					
Q2	事業は想定した成果がでているか。	計画を超える成果	でている	あまりでない	でない
<p>成果がでている場合は具体的な成果を、成果がでない場合は、その内容と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>・イオンでのフェムケアイベントでは家族に連れられ入場した父親が、性教育に関する書籍や絵本を手に取りしばらく読んでいた姿があった。</p> <p>・癒しのワークショップは親子で参加している方が多く、お母さんに月経による不調があることを知ったお子さんが生理用品のボックスにお母さんの体をいたわる言葉を書いて渡していた。</p>					
Q3	パートナー双方が進捗状況を確認したり、意見交換を行っていますか。	①. 行っている 2. 行っていない			
<p>行っている場合はその内容を、行っていない場合は理由と今後の対応について記入して下さい。</p> <p>・事業を実施する会場の下見や会場設営、持ち込む備品等の確認について必ず双方で行うようにしており、また参加者の申込状況も都度把握できるよう密に連絡を取り合っている。</p>					

協働事業実施中

協働事業実施中	Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。	協働事業実施中	Q4	事業を実施している中で生じた、課題について記入してください。
	事業実施にあたり、以下のような課題が生じています。 ・当初想定していた対象者へ十分に情報が届かず、広報方法の再検討が必要となったこと。 ・ボランティアおよび関係者の調整に時間を要し、運営体制の強化が求められたこと。 ・新しい取り組みであるため、参加者の理解促進に向けた説明やサポート体制の追加が必要になったこと。 これらの課題については、広報強化、体制見直し、説明資料の改善などを通じ、解決に向けて順次対応を図っています。			・8月にそうふけ公民館の多目的室で映画会を開催したが音が聞き取りにくかったため、2月に予定している映画会はコスモスパレットの芸術ホールで実施する予定で準備を進めている。 ・コスモスパレットⅡの3階で月1回19時までこットンカフェを実施しているが、同じ時間帯に1階ロビーにいる若年層の子たちがこットンカフェに興味を持ってもらえるよう工夫していきたい。	
	Q5	今後の事業の展望について記入してください。		Q5	今後の事業の展望について記入してください。
	今後は、これまでの実施を通じて得られた成果と課題を踏まえ、事業内容の質をさらに高めていきます。特に、参加者の学びやすさを向上させるためのプログラム改善、広報手段の拡充、パートナー機関との連携強化を進め、より多くの市民が参加しやすい環境整備を目指します。また、事業で得られた知見を蓄積し、次年度以降の継続可能なモデルとして発展させることで、地域全体への波及効果を高めたいと考えています。			・フェムケアイベントでは生理用品の実験や骨盤底筋のストレッチなど体験型を多く取り入れ、理解を深める機会を提供することができた。今後も新たな体験型の取組を実施し内容を充実させていくことで効果を上げられると考える。 ・こットンカフェを若年層の子たちの目に付く場所で開催することでメインターゲットにアプローチできると考える。	
Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。	Q6	把握している参加者の様子や意見について記入してください。		
参加者からは、本事業に対して前向きな感想や学びの実感が多く寄せられています。初参加の方でも安心して取り組めるようにしている点が評価され、「内容が分かりやすかった」「普段考えない視点に気づくことができた」といった声がありました。また、リピート参加者からは「継続的に参加したい」「家でも実践してみた」という意見が多く、事業が家庭や地域での行動変容に結びつき始めていることが確認できます。 一方で、「もう少し時間がほしい」「別のテーマにも触れてほしい」など、改善につながる意見も寄せられています。これらの声を踏まえ、内容や進行の見直しを行い、より満足度の高い事業運営につなげていきます。		・性に関することは家では話づらいと感じている人も多い中で、親子や家族でイベントに参加することにより、性について家族で考える良いきっかけになっているようでした。			